

企業理念と新たな事業インフラ整備

JXTG エネルギー株式会社 取締役 副社長執行役員 ありしげ さとし
有重 哲



日頃より弊社製品をご愛顧賜り、心より御礼を申し上げます。本年も引き続き「JXTG Technical Review」をお読みいただければ幸いです。

1. JXTG グループの理念

私ども JXTG エネルギーは本年 4 月 1 日に JX グループと東燃ゼネラルグループの経営統合により誕生した JXTG グループの中核事業会社であり、JX グループの理念のもとで、アジア有数の総合エネルギー企業への飛躍を目指しております。

本稿では、まず JXTG グループの理念をご紹介します。

我がグループの理念は以下のとおり、「使命」と「大切にしたい価値観」で構成されています。

JXTGグループ理念

【使命】

地球の力を、社会の力に、そして人々の暮らしの力に。

エネルギー・資源・素材における創造と革新を通じて、社会の発展と活力ある未来づくりに貢献します。

【大切にしたい価値観】

社会の一員として	人々の暮らしを支える存在として	活力ある未来の実現に向けて
<p style="text-align: center; margin: 0;">高い倫理観</p> <p style="font-size: small; margin: 0;">誠実・公正であり続けることを価値観の中核とし、高い倫理観を持って企業活動を行います。</p> <p style="text-align: center; margin: 10px 0;">安全・環境・健康</p> <p style="font-size: small; margin: 0;">安全・環境・健康に対する取り組みは、生命あるものにとって最も大切であり、常に最優先で考えます。</p>	<p style="text-align: center; margin: 0;">お客様本位</p> <p style="font-size: small; margin: 0;">お客様や社会からの期待・変化する時代の要請に真摯に向き合い、商品・サービスの安定的な供給に努めるとともに、私たちだからできる新たな価値を創出します。</p>	<p style="text-align: center; margin: 0;">挑戦</p> <p style="font-size: small; margin: 0;">変化を恐れず、新たな価値を生み出すことに挑戦し続け、今日の、そして未来の課題解決に取り組みます。</p> <p style="text-align: center; margin: 10px 0;">向上心</p> <p style="font-size: small; margin: 0;">現状に満足せず、一人ひとりの研鑽・自己実現を通じて、会社と個人がともに成長し続けます。</p>

このグループ理念には、創造と革新を通じて、社会や人々の暮らしの今を支え、未来をより良く変える力になりたいとの思いが込められております。弊社グループの社員一同は、この理念が社会の一員としての約束であることを深く心に刻み、日々の企業活動を実践し、石油製品をはじめとする様々なエネルギーをお客様のもとへ安定的にお届けするとともに、持続可能な社会の実現に向けて貢献していく所存です。

2. 中期経営計画に掲げた事業インフラ整備

一般に、企業の理念はその企業の存在とともにあります。そして、企業が提供する個々の製品・商品やサービスの開発→進化→使命の終焉のサイクルを超える普遍性を有しています。JXTGグループでは、この長期に亘り追い求めていく理念を継続的に具現化していくことを見据えて、中期経営計画を策定しております。エネルギー事業を担う弊社の2017 - 2019年度の中期経営計画の骨子は以下のとおりです。

JXTG エネルギーの中期経営計画の骨子

「徹底した事業変革」による アジア有数の総合エネルギー企業への飛躍 - 激変する事業環境への挑戦 -

1. 統合シナジーの最大化と早期実現および
コア事業の徹底効率化による国際競争力強化
2. 次世代の柱となる事業の育成・強化
3. 事業インフラ整備による経営管理の強化
4. 効率的な管理部門体制の構築

4つのテーマを掲げておりますが、その中で、3番目の「事業インフラ整備による経営管理の強化」について、少し掘り下げて主な2つの施策をご説明します。

(1) 内部統制の整備・運用の強化

近年、経済のグローバル化に伴い、企業における社会的責任は増してきております。このような環境の中、コーポレートガバナンスを適切に構築・運営するべく、グローバルスタンダードに基づく内部統制手法を導入することで、自律的かつ包括的に内部統制に取り組む体制を確立していきます。各部門における積極的な施策実行に対するリスク管理、国際的なビジネス展開を進めることで、JXTGグループ理念の実現を目指します。

(2) 統合基幹業務システムの構築・活用

経営統合を機に各種事業インフラを統廃合・新設することで、徹底した業務改革を推進します。特に、新たな IT インフラとして国際競争力を持つ統合基幹業務システム (ERP^{*}) を早期に構築し、徹底的な事業運営の効率化を目指します。また、その他の重要なシステムについても、統合シナジーの創出に向けて統廃合を行い、システム運用コストの削減を推進します。これらを着実に実行することで、事業運営を劇的に効率化し、将来の事業基盤拡大を図ります。

※ ERP : Enterprise Resource Planning

3. 終わりに

弊社のコア事業である石油精製販売事業においては、急速な国内需要の減少、将来的な国内人口の減少、低燃費車の普及など、今後も厳しい事業環境が継続することが確実な状況です。また、昨年 11 月にパリ協定が発効されて以降、地球環境問題に対する危機意識の高まりから、温暖化に対する取り組みはグローバルで加速してきております。特にカーボンを多く扱うエネルギー企業にとっては、急速な環境変化への対応が求められてきています。

換言すれば、確かな技術と経済性に裏付けされた新しいビジネスモデルを模索し続けることがエネルギー業界共通の課題であり、研究・技術開発に携わる方々への期待には計り知れない程大きなものがあります。弊社といたしましても、持続可能な社会の実現に向け、研究・技術開発をはじめとする様々な取り組みを積極的に推進し、お客様から信頼され続ける企業を目指して参ります。

最後に、本誌をご愛読いただいている皆様に重ねての感謝を申し上げるとともに、今後とも変わらぬご支援・ご鞭撻を賜りますようお願いを申し上げ、結びとさせていただきます。